

アガへ No.64

総主事 堤 弘雄

人と自然の関心の修復

旧約聖書の創世記の1章の後半に、「神は御自分にかたどって人を創造された。…神は彼らを祝福して言われた。『産めよ、増えよ、地に満ちて地を従わせよ。海の魚、空の鳥、地の上を這う生き物をすべて支配せよ』とあります。人間は自然界は自分たちが支配するもの、自分たちが従わせるもの、自分たちは世界の他の者よりも一段高い所にいると考えて傲慢になっているように思います。

現代社会は、エネルギー資源を大量に消費してCO₂を排出しています。地球の再生能力や浄化能力を超えてしまうような自然破壊が進む中で、放射能を含む廃棄物を処理できず、未来に負の遺産を残す原子力政策等の問題も明るみに出てきました。人間は結局は神に創られた被造物にすぎず、神ではないこと、自然を上手く管理できない存在であることの自覚が人間に求められているのだと思います。

よく自然を保護すると言いますが、本当は人間が自然に保護されているのであり、保護するという言葉にさえ私は傲慢さを感じます。そこで求められる考え方は「共生」という考え方です。本来は蛇行している川を真っ直ぐにしたり、干潟を埋め立てるなど、自分たちの都合のよいように自然を支配してきた人間のありようを謙虚に反省して、自然と人間が共生するという方向に考え方を改める時にあると思います。人間が上で自然が下という思い上がりや捨てて、自然が自然のままであることの意味を尊重し、元に戻すべきものは戻す勇気を持ち、自然が大切にされることを人間が大切にされることを忘れないでいたいものです。



うれしそう
な顔をして
くれたので
楽しかった
「帰った
らお父さん
にもありが
とつと言
います」と感
想を話して
くれました。

水前寺幼稚園児が県庁を訪れ、熊本の「お父さん」に花束贈呈

6月17日(金)、父の日を前に、YMCA水前寺幼稚園の子どもたちが熊本県庁を訪れ、熊本の「お父さん」代表として県知事の蒲島郁夫さんに、父の日の花束を贈呈しました。父の日にバラを贈る取り組みを進めている熊本県花き協会の依頼によるもので、出席したのは年長のつばめ組・ひばり組の36名。6月上旬から準備を始め、コーラスの選曲やメッセージの内容などは、みんなで意見を出し合い、考えました。また、贈呈したフラワーアレンジメントは、一人一人が

全体の形を考え、気持ちを込めて作り上げたものです。

当日は、緊張気味ながらも大きな声で讃美歌「このはなのように」を披露。「いつもみんなのために働いてくださり、ありがとうございます。これからも頑張ってください」と元気いっぱいメッセージを伝え、花束を贈呈しました。蒲島さんは「きれいなバラの花がありがとう。みんなが安心して夢に向かって進める県にするため、もっとお仕事を頑張ります」と笑顔で応えました。子どもたちは「知事がうれしそう



この竹とんぼは、みなみYMCAのトレーニングジムやプールで運動をされている会員の高田さんと、そのグループの皆さんからのご厚意により寄付されたものです。高田さんは、「国際

手作り「竹とんぼ」で震災復興のボランティア

現在、みなみYMCAの受付には「竹とんぼ」が置いてあります。この竹とんぼを買っていただく、その売上げが東日本大震災復興支援のための募金となります。

竹とんぼ協会に所属し、竹とんぼの作り方を教えるボランティアをされています。今回、東日本大震災で被災された人たちのために何かできることはないかと考え、子どもたちのために作っている竹とんぼで役に立てればという思いから、手作りの竹とんぼをYMCAに持って来てくださいました。

高田さんの作る竹とんぼは、はねが長く、より回転するように工夫されており、高く、遠くに、長い時間飛ぶように作られています。みなみYMCAに集まる子どもたちの間では、この竹とんぼがよく飛んでおもしろいと密かなブームになっています。

YMCAでは、皆さんの趣味や特技を活かしたボランティアのご協力をお待ちしています。

みなみYMCA 辻健太郎

県高校定時通信制体育大会
YMCA高校生が優勝・準優勝

開催日/2011年6月12日(日)

開催場所/熊本工業高校・湧心館高校

第61回熊本県高等学校定時通信制体育大会が開催され、その開会式で、YMCA学院高等学校の川口雅史さんが選手宣誓を務めました。川口さんは、出場したバドミントン男子シングルスにおいて見事優勝。バドミントン女子ダブルスでも、坂中麻友さん、山岡千恵さんが準優勝。卓球男子シングルスでは、堀雅貴さんが優勝を成し遂げました。

event REPORT

ボウリングで交流とチャリティ

開催日時/2011年6月8日(火)18時45分~21時

開催場所/マスターズボウル熊本

YMCAフィランソロピー協会のチャリティボウリング大会が開催され、約150名が参加。YMCA学院日本語科の留学生もゲスト参戦し、崔普卿さんが始球式を務めました。新しい投球方法も加わり、プレイヤーはチームの団結と交流を深めながらゲームを楽しみました。

